
奈良県みんなでのしむ大芸術祭実行委員会 第7回総会 議事録（要旨）

1 日 時 : 令和7年2月17日（月）10時50分～11時40分

2 場 所 : 奈良県庁本庁舎2階 第3会議室

3 出席者 : 実行委員会委員 11名

4 議 事 :

第1号議案 奈良県みんなでのしむ大芸術祭 令和6年度実施結果及び令和7年度
実施方針（案）

第2号議案 奈良県みんなでのしむ大芸術祭令和7年度収支予算（案）

資料に基づき、事務局より、第1号議案及び第2号議案について説明を行った。その後、第1号議案及び第2号議案について採決を行い、全員一致で承認された。

なお、各委員から以下のとおり意見があった。

【第1号議案】

・先日の奈良県障害者芸術推進会議での意見の中で、なら歴史芸術文化村で「県民きらめきステージ」を計画しているとのことであるが、アクセス方法や駐車場等の配慮をお願いしたいという意見が出た。天理市の協力を得て、近隣駐車場を利用できるよう進めていただくと回答いただいたが、乗降がスムーズにできるよう駐車場やアクセス面に配慮した会場づくりを検討いただきたい。

→（事務局）アクセス方法や駐車場等については、これから運用の中で検討していく。

・天理駅からなら歴史芸術文化村への移動は、以前は事前に登録してバスで行くことができたと思うが、現在も同様であるか教えていただきたい。

→（事務局）有料ではあるが、現在もオンデマンドのバスが運行しており、事前の登録は必須ではない。少しお待ちいただく必要はあるが、天理駅前まで迎えに行くシステムがある。

・移動困難な障害者の方から、さまざまなイベントの開催会場選定が北和地域に偏っている気がするため、中南和地域でのイベントも増やして欲しいという意見があった。

→（事務局）来年度については、すでに会場が確保されているため、これ以上の会場追加は難しい状況である。中南和地域の橿原文化会館や、馬見丘陵公園を使用しており、今後も中南和地域を意識し、可能な限り多くの会場で開催していきたいと考えている。

- ・視覚障害者の方から、曲名プログラムに加え、一緒に歌えるコンサートについては、点字版の歌詞を用意してほしいという意見があった。

→（事務局）点字の提供について、協力団体が存在するため、調整を進めていきたい。

- ・「まほろば あいのわ コンサート」は、とても定着しており、例年楽しみにしている人が多いイベントで、100人以上と一緒に取り組むコンサートはとても素晴らしいと思っている。近隣の幼稚園等へアウトリーチは、小さい子どもたちも楽しみながら、障がいのある方への理解を深める機会を設けるなど大切な活動だと考えるが、会場周辺で行われているので、ぜひ全県を対象としたアウトリーチの実施を検討して欲しい。

→（事務局）「まほろば あいのわ コンサート」のアウトリーチは近くにお住まいの方に足を運んでいただけるよう会場近隣での取り組みを進めているが、中南和地域の方にも足を運んでいただきたいため、ムジークフェストでのアウトリーチの機会を活用し、「まほろば あいのわ コンサート」の周知に努める。

- ・「まほろば あいのわ コンサート」をはじめ、市町村連携イベントなどの Youtube 配信について、現地に行けない外出が困難な人や入所されている障がい者もいるので、ぜひ続けてほしい。また、全国から公募している幡について、採用されなかった幡も含め、インターネット上で見られることは遠方の応募者にとっても配慮がされており、今後も続けてほしい。

→（事務局）今後もインターネット上で視聴できるよう配慮を続けていく。障がいのある方だけでなく、来場できない方々にも気軽にご覧いただける内容であるため、さらに広めていきたいと考えている。

- ・馬見丘陵公園での「みん芸アート・ライブ」は寝転んで聞いても良い、食事をしながら聞いても良いという形式が良かった。ライブの楽しみ方に多様性があって良い。

【第2号議案】

- ・予算が減額されている中で、イベント数が増加していることについて、予算的に問題がないか。

→（事務局）予算獲得の努力はしているが、難しい状況である。しかし、工夫次第でイベントの実施は可能であると考えており、他のイベントとの連携方針を採り、他機関を巻き込んでイベント規模の拡大を検討している。他機関とも win-win の関係を築きながら、全員で協力して知恵を出し合い、予算が減少する中でもより良い形で改善していきたい。